平成31年度　　事業計画書　　地域密着型介護老人福祉施設　上牧の郷

Ⅰ．組織目的

ご利用者様の喜びをわが喜びとする。

社会福祉法人真昌会が目指すのは、利用者本位のサービス提供です。

利用者様を自分のとても大切な人として位置づけ、心から喜んで頂けるよう、相手の立場に立って物事を考えます。

そして、人生の貴重な時間をともに過ごさせて頂く中で、

「あなたと出会えて良かった」と思って頂けるようなサービスを追求していきます。

Ⅱ．コンセプト

① ご利用者様を自分のとても大切な人と位置づける利用者本位のサービス提供

② 地域の一員として地域に愛され地域に必要とされる施設

③ 生きがいを発見できる、生きてて良かったと思える施設（ご利用者様、職員他みんな）

④ 高槻№.1の明るく元気な施設

⑤ 従来の概念にとらわれない良いと思えることにはなんでも挑戦できる前向きな施設

Ⅲ．目標

1．数値目標

入居稼働率96%を目指す。

（実働95%以上）

苦情発生件数を限りなく0を目指す。

事故発生件数を限りなく0を目指す。

身体拘束0を目指す。

2．行動目標

① 収益改善

＜具体策＞
- A 空床型ショートの開始
- B 健康管理を徹底し、入院する利用者を減少させる
- C 2人夜勤の導入
- D オムツの見直しを図るなどコスト削減に努める

② 業務改善をおこない、業務の効率化とサービスの標準化を行なう

＜具体策＞
- A ユニット間での協力体制を構築し、入居者様のケアを充実させる
- B OJTを有効活用し、介護知識、技術の標準化に取り組む
- C 法定研修、施設内研修体制を見直し、効率化と質の向上を図る
- D 入居者・家族様の気持ちに寄り添った風土と考え方を築く

③ 入居者様に楽しいと感じてもらえる時間を増やす

＜具体策＞
- A 音楽活動に力を入れる（職員等による季節に合わせたコンサートを開催）
- B 外出する機会を増やす

④ 次世代に継ぐ、職員育成に取り組む。

＜具体策＞
- A ユニットリーダー研修の受講を進める
- B 施設内基礎研修、リーダー研修等の受講を進める

Ⅳ．実行方針

① 真昌会クレドの理解を深め、実践する。

② 入居者様や家族様の気持ち・立場に立って関わりを持つ。

③ 入居者様と家族様の満足度向上が図れるよう、笑顔・誠意を持って仕事に取り組む。

④ 入居者様の暮らしが継続した形となるよう、介護知識・技術の向上に努める。

Ⅴ．実行計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月
桜花見 音楽会 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	お茶会 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	ユニット対抗ボーリング大会 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	スイカ割り（特養） 音楽会 前期ユニットリーダー研修講義（3日間） 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙） 消防訓練（昼間想定）	夏祭り（全体行事） 花火大会（特養） 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	敬老祝賀会＆音楽会 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙） 前期ユニットリーダー研修実地（5日間）

10月	11月	12月	1月	2月	3月
運動会（全体行事） 春日神社秋祭り（縁日・神輿） 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	喫茶レク 収穫祭（ミニ） 後期ユニットリーダー研修講義（3日間） 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	クリスマス会＆音楽会 お餅つき 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙） 消防訓練（夜間想定）	初詣 初笑 職員研修会（別紙） 後期ユニットリーダー研修実地（5日間） 各種委員会・会議（別紙）	節分 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	和太鼓演奏（芥川高校） 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）

平成31年度　　事業計画書　　認知症対応型共同生活介護　上牧の郷

Ⅰ. 組織目的

ご利用者様の喜びをわが喜びとする。

社会福祉法人真昌会が目指すのは、利用者本位のサービス提供です。

利用者様を自分のとても大切な人として位置づけ、心から喜んで頂けるよう、相手の立場に立って物事を考えます。

そして、人生の貴重な時間をともに過ごさせて頂く中で、

「あなたと出会えて良かった」と思って頂けるようなサービスを追求していきます。

Ⅱ. コンセプト

① ご利用者様を自分のとても大切な人と位置づける利用者本位のサービス提供

② 地域の一員として地域に愛され地域に必要とされる施設

③ 生きがいを発見できる、生きてて良かったと思える施設（ご利用者様、職員他みんな）

④ 高槻№.1の明るく元気な施設

⑤ 従来の概念にとらわれない良いと思えることにはなんでも挑戦できる前向きな施設

Ⅲ. 目標

① 数値目標

入居稼働率100%を目指す。

苦情発生時、対応をしっかりとする。

事故発生時、対応を考え、指導・研修する。

身体拘束ゼロを目指す。

② 行動目標

① 職員の育成に取り組み、サービスの標準化を目指す。
② 安心して安全に暮らしていただける様、認知症の理解を深める。
③ ケアプランの見直しを行い、課題を共有し、個別ケアを継続する。
④ 常に施設運営に意識を持ち、空室の早期受け入れ体制の強化を行う。

Ⅳ. 実行方針

① 真昌会クレドの理解を深め、行動・発言をする。

② 研修に積極的に参加できる環境を整え、人材育成に努める。

③ クレドを実行し、利用者様や家族様との信頼関係を構築する。

④ 介護職は多種職との報告・連絡・相談を密に行い、連携を強化する。

⑤ ケアプランを見直し、入居者様の満足度の向上に勤める。

Ⅴ. 実行計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月
桜バス （花見）（八幡） お誕生日会 花見行事 職員研修 職員会議・カンファレンス	母の日 お誕生日会 職員研修 職員会議・カンファレンス	父の日 お誕生日会 消防訓練 職員研修 職員会議・カンファレンス	七夕 お誕生日会 職員研修 職員会議・カンファレンス	夏祭り(全体レク) お誕生日会 職員研修 職員会議・カンファレンス	敬老祝賀会 お誕生日会 職員研修 職員会議・カンファレンス
10月	**11月**	**12月**	**1月**	**2月**	**3月**
運動会(全体レク) バーベキュー お誕生日会 職員研修 職員会議・カンファレンス	柿狩り 収穫祭(全体レク) お誕生日会 職員研修 職員会議・カンファレンス	クリスマス会 餅つき(全体レク) お誕生日会 消防訓練 職員研修 職員会議・カンファレンス	初詣 お誕生日会 初笑い大会(全体レク) 職員研修 職員会議・カンファレンス	節分 お誕生日会 職員研修 職員会議・カンファレンス	和太鼓 （芥川高校） ひな祭り お誕生日会 職員研修 職員会議・カンファレンス

平成31年度　　事業計画書　　看護付小規模多機能ホーム　上牧の郷

Ⅰ. 組織目的

ご利用者様の喜びをわが喜びとする。

社会福祉法人真昌会が目指すのは、利用者本位のサービス提供です。

利用者様を自分のとても大切な人として位置づけ、心から喜んで頂けるよう、相手の立場に立って物事を考えます。

そして、人生の貴重な時間をともに過ごさせて頂く中で、

「あなたと出会えて良かった」と思って頂けるようなサービスを追求していきます。

Ⅲ. 目標

①数値目標

登録者数の上限25名を目指す。

苦情発生件数0を目指す。

事故発生件数0を目指す。

身体拘束ゼロを目指す。

②行動目標

① 個々の職員の課題を抽出し、各々に適した指導方法にて育成に取り組み
サービスの標準化を目指す。

・ 笑顔で明るい挨拶を通して職員間のコミュニケーションを心掛け、利用者の
情報を深く理解できることを目指す。

・ おやつレク、音楽レクの充実と職員研修内容の充実で全体のレベルアップを図る。

② 常に健全な施設運営に対する意識を持ち、利用者数の確保に努める。

・ 市内唯一の複合的で柔軟なサービスをアピールしていく。

・ 利用者様、職員双方が温もりを感じることができる関係づくりを心掛ける。

Ⅱ. コンセプト

① ご利用者様を自分のとても大切な人と位置づける利用者本位のサービス提供

② 地域の一員として地域に愛され地域に必要とされる施設

③ 生きがいを発見できる、生きてて良かったと思える施設（ご利用者様、職員他みんな）

④ 高槻№.1の明るく元気な施設

⑤ 従来の概念にとらわれない良いと思えることにはなんでも挑戦できる前向きな施設

Ⅳ. 実行方針

① 真昌会クレドの理解を深め、行動・発言をする。

② 研修に積極的に参加できる環境を整え、人材育成に努める。

③ クレドを実行し、利用者様や家族様との信頼関係を構築する。

④ 介護職と看護職はお互いに報告・連絡・相談を密に行い、連携を強化する。

⑤ 利用者様それぞれの抱える問題に寄り添った介護、看護の有り方に努める。

⑥ 利用者様情報の集約し共有化するため、紐解きシートを活用し実務に反映させよりその人に寄り添った
介護に努める。

Ⅴ. 実行計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月
花見行事 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	母の日レクリエーション こいのぼり飾り 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	父の日レクリエーション 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	七夕飾り 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	夏祭り（全体行事） 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	敬老祝賀会 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション 職員面談（半年に1度）
10月	**11月**	**12月**	**1月**	**2月**	**3月**
運動会（全体行事） 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	紅葉狩り 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	クリスマス会 お餅つき 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	初詣 新春演芸会 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	節分（豆まき） 温泉月間 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	和太鼓（芥川高校） 職員研修会 職員会議 おやつレクレーション 職員面談（半年に1度）

＊救命講習、ハイムリック法：新人研修終了後、個別にて指導する。全館での取り組みについては適宜参加する。

＊　年2回開催の消防訓練は全館の行事として参加する。

平成31年度　　事業計画書　　上牧の郷デイサービスセンター

Ⅰ. 組織目的

ご利用者様の喜びをわが喜びとする。

社会福祉法人真昌会が目指すのは、利用者本位のサービス提供です。

利用者様を自分のとても大切な人として位置づけ、心から喜んで頂けるよう、相手の立場に立って物事を考えます。

そして、人生の貴重な時間をともに過ごさせて頂く中で、

「あなたと出会えて良かった」と思って頂けるようなサービスを追求していきます。

Ⅲ. 目標

① 数値目標

デイ利用稼働率平均90%を目指す。

職員の定着率100%を目指す。

事故・苦情発生件数0を目指す。

身体拘束ゼロを目指す。

② 行動目標

① 利用者様に選ばれるデイサービスを目指す。

② 笑顔で明るい対応を徹底し、利用者様・家族様との信頼関係を更に深めていく。

③ 音楽活動を更に充実させ、外部も含めた発表の機会を増やし、上牧の郷の広報的役割を担っていく。

④ 職員が会議や研修に参加できる環境を今以上に整えるなどして職員の質の向上を図る。

⑤ アセスメントをしっかりと行って、一人一人の状態を把握し事故予防を図る。

Ⅱ. コンセプト

① ご利用者様を自分のとても大切な人と位置づける利用者本位のサービス提供

② 地域の一員として地域に愛され地域に必要とされる施設

③ 生きがいを発見できる、生きてて良かったと思える施設（ご利用者様、職員他みんな）

④ 高槻№1の明るく元気な施設

⑤ 従来の概念にとらわれない良いと思えることにはなんでも挑戦できる前向きな施設

Ⅳ. 実行方針

① 真昌会クレドの理解を深め、行動・発言をする。

② 研修に積極的に参加できる環境を整え、人材育成に努める。

③ クレドを実行し、利用者様や家族様との信頼関係を構築する。

④ 個人目標を明確にし、個々の質の向上を図る

⑤ 認知症を理解し、一人一人の尊厳を守れるよう、ひも解きシートを積極的に取り入れる。

⑥ お客様満足シートを取り入れ現状の改善を図る。

Ⅴ. 実行計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月
桜バス （花見）（八幡） BBQ 4周年記念紅白対抗歌合戦 お茶会 職員研修 職員会議	若松バラ園見学 長岡天満宮 （霧島つつじ） お茶会 職員研修 職員会議	避難訓練 夏のコンサート（職員による） お茶会 職員研修 職員会議	お茶会 夏のコンサート（利用者様による） 職員研修 職員会議	夏祭り スイカ割り お茶会 職員研修 職員会議	BBQ 季節の行事 （涼を楽しむ） お茶会 職員研修 職員会議

10月	11月	12月	1月	2月	3月
運動会 お茶会 職員研修 職員会議	紅葉狩り （若山神社） お茶会 職員研修 職員会議	クリスマスコンサート 餅つき お茶会 職員研修 職員会議	初詣 お楽しみ会 （初笑い） お茶会 職員研修 職員会議	節分 梅見学 （城跡公園） お茶会 職員研修 職員会議	お茶会 和太鼓 （芥川高校） お茶会 職員研修 職員会議